

第二十四回帝國議會 公證人法案委員會會議錄(速記)第五回

會議

明治四十一年三月十四日午後一時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 磯部 四郎君 古賀 庸藏君 板倉 中君
- 川原 茂輔君 矢島 中君 立川 雲平君
- 谷澤 龍藏君 牧野 逸馬君 花井 卓藏君
- 向坂 弘君 大戸 復三郎君
- 出席政府委員左ノ如シ
- 司法次官法學博士 河村讓三郎君

- 檢察兼司法 官兼檢察 齋藤十一郎君
- 省參事官 横田 五郎君 司法省參事 入江 良之君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

公證人法案

○委員長(磯部四郎君) ツレレハ公證人法案ノ委員會ヲ開キマス、チヨット特別委員會ノ報告ヲ簡單ニ願ヒマス

○谷澤龍藏君 特別委員會ノ報告ヲ致シマス、丁度會ヲ四回開キマシタガ、唯今御廻シニナリテ修正ヲスルコト、致シマシタ、要スルニ此第五條ハ營利ノ事業デナイカラ「議會」ノ議員トナルコトヲ妨ケズ」ト入レルコトニ致シマシテ、是ハ政府ガ不同意デアリマス、尙二十八條ニ「又ハ氏名ヲ知り且面識アル證人二人ニ依リ若クハ」ト云フコトニ修正シマシタ、此「若クハ」ト云フコトハ、別段「又ハ」ト變ハリハナイ、此方ガ穩當デアラウト云フコトハ、「氏名ヲ知り且面識アル證人二人」ト云フコトハ印鑑ノミデナクモ確實ナ人が證人トナッタナラ、證書ヲ作成スルコトニシテ方ガ餘程便利デアラウト云フコトカラ入レマシタ、ツレカラ四項ノ次ニ「第二十四條第二項ノ規定ハ第二項ノ證人ニ之ヲ準用ス」ト入レマシタノハ、二項ニ入レタ結果デアリマス、第三十條ニ「囑託人盲者ナル場合又ハ文字ヲ解セザル場合ニ於テ公證人證書ヲ作成スルニハ立會人ヲ立會ハシムルコトヲ要ス」ト入レマシタ、サウシテ「前項ノ規定ハ囑託人立會人ヲ立會ハシムルコトヲ請求シタル場合ニ之ヲ準用ス」ト規定致シマシタ、盲者ト文字ヲ知ラザル人ニハ立會ヲ必要トシタカラデアリマス、ツレカラ二十條ハ線上ゲマシテ一條ニ入レマシタカラ、三十一條ハ線上ゲタ結果、三十一條トナリマス、三十二條ノ前項ニ證書ヲ作成スル認證ヲ受ケザル證書ナルトキハ云々市區町長ノ作成シタル印鑑證明書ヲ提出セシメ」云々トアル、然ルニ其近日ニ於テ公證人役場ニアル印影ト符合シテ居ル折ニハ、其印鑑ヲ徵スルト云フコトハ、經濟上甚ダ不得策デアルト云フ動議ガ出マシテ、但書ニ「其證書ノ印鑑ガ其公證人役場ニ存在スル印鑑ト相違ナキコトヲ認メタルトキハ」云々ト入レマシタ、然ルニ是ハ政府ハ不同意デアリマス、三十二條ヲ三十三條トシタノハ線上ゲタ結果デアリマス、第三十三條ノ公證人證書ヲ作成スル——此公證人ガ證書ヲ作成スルニハ、從前ハ立會

人ヲ必要條件ト致シタケレドモ、是ハ有害無益ノコトデアラツテ、今日ノ狀態カラ見ルト寧

口立會人ハ必要デナイト云フコトカラ削除致シマシタ、三十四條「立會人ハ通事ヲ兼ヌルコトヲ得」ト云フコトハ、此立會人ノ所デモ其文字ヲ入レテ置ク方ガ都合好イト云フコトカラ、三十四條ノ末項ニ入レタ次第デアリマス、第三十六條ニ「氏名ヲ知り且面識アル證人ニ依リ人違ナキコトヲ證明セシメタルトキハ其ノ旨及其ノ事由並ニ其ノ證人ノ住所職業氏名及年齡」ト云フコトヲ記入シマシタ、是ハ前回ニ二名ノ證人ヲ以テ立會ラスルト云フコトデアリマシタガ、此文字ノ必要ガアルカラデアリマス、七ノ八トシ、八ヲ九トシテ「通事又ハ立會人ヲ」ト斯ウ致シマシタ、是ハ畢竟立會人ハ此通事ト同ジデアリマスカラ、之ヲ二條ニ分ツヨリ末項ニシテ方ガ便利デアルト云フコトカラ、一ツニ合セマシタ、ツレカラ二十八條ニ至リマシテ「公證人囑託人又ハ其ノ代理人」ト云フ字ヲ入レマシタ、是ハ入レタ方ガ餘程確實ナル意味カラ斯ウシタノデアリマス、二項ニ於テモ之ヲ入レタ結果、囑託人又ハ代理人ト云フコトヲ入ル、コトニナリマシタ次第デアリマス、第三十九條モ即チ二十八條ノ第三項ノ結果ニ依テ同ジク文字ヲ入レ、又其次ニモ同條ノモヤハリ前ト同様ノ結果「署名」之ハ餘リ必要ガナイト云フコトカラ、四十二條ノ立會人即チ裁判所長ノ「指定シタ官吏ノ立會ヲ以テ原本ノ全文ヲ謄寫シ」ト云フコトハ「裁判所長ノ認可ヲ受ケ」ト云フコトニ直シマシタ、是ハ幾分カ便利デアラウト云フコトカラサウ致シマシタ、其二項ハ削除、三項モ同様ナ文字ヲ入レタノハ、立會主義ヲ取ラスシテ、認可主義ヲ取ツタ結果デアリマス、四十二條ニ於テハ二十八條ノ第一項、第二項及第五項ハ、前ノ結果デ或ハ三十三條ヲ入レ、又ハ二十八條ノ第二項ヲ入レマシタ結果、此文字ヲ修正シナケレバナラヌ必要ガ起ツタデアリマス、其末項ノ三十一條ヲ二トシマシタノモ同一デアリマス、四十一條ノ第二項モ、同一ノ結果カラ此修正ハ已ムナキコトニナリマシタ、五十一條ノ二項モ同一ノ結果、此ノ如ク修正シナケレバナラヌコトニナリマシタ、五十七條モ同一ノ趣意カラ此ノ如キ結果ヲ來シタノデアリマス、ツレカラ六十三條ハ「又ハ之ニ隣接スル區裁判所ノ管轄區域」ノ字ヲ加ヘテ、其管轄區域ノ公證人ニ代理ヲ囑託スルコトノ便利ヲ與ヘタイト云フコトカラ修正シタ譯デアリマス、六十四條モ前ノ六十三條ノ結果カラ文字ヲ直シタ次第デアリマス、六十七條モ同様、要スルニ右ノ通りノ次第ヲ修正致シマシタカラ、此段御報告致シマス

○板倉中君 今ノ御報告ニ付尙御尋シテ置キマスガ、第五條ノ末項ノ規定ニ云々ト云フコトヲ特別委員會ガ加ヘルコトニシタニ付テ、政府ノ不同意ノ趣意ヲ明白ニ承リタイ

○谷澤龍藏君 補足申シマスガ、十三條ニ至ッテ、現在ノ公證人ノ職ニ在ル者ハ、願ニ依テ免職ニナッタ場合ハ、ト云フ文字ヲ挿入スルト云フ説ガアリマシタガ、是ハ無クテモ差支ナイ、現在公證人ニナツテ居ラザル者ガ、願ニ依テ公證人ヲ辭シマシテモ、再ヒ公證人トナルニ差支ニナラナイト云フコトハ、此明文ニ於テ明カデアルガ、尙筆記ニ存置クト云フコト、モウ一ツハ此懲戒裁判ニ甚ダ委員會ニ於テハ、或ハ判事ノ懲戒法ニ依ルカ、辯

護士ノ懲戒法ニ依ルカ、何レニ依ツタガ宜カラウト云フコトヲ政府ト交渉シマシタガ纏リマセズ、其結果司法大臣ノ出席ヲ求メマシテ、證人が出席シテ辯護スルコトヲ得ルト云フ風ニ、勅令ナリ其他ノ手續ヲスルト云フコトヲ明言セラレテ、懲戒裁判ノコトハ落着ラ告ケマシタ次第アリマス

○板倉中君 第五條ニ議會ノ議員ニナルコトハ出來ナイト云フ意味が見エテ居ラナイノニ、此一項ヲ加ヘルト云フニ不同意ト云フニハ何カ理由ガアリマスカ

○委員長(磯部四郎君) 他ニ公務ヲ兼ネルモノデアアルカラ……

○板倉中君 ソレニシテモ不同意ノ辯明ガアリマスレバ……

○谷澤龍藏君 敢テ從來ノ公證人デモ、議員トナルコトハ實際妨ケテ居ラナイ、許可モシナイ職デハナイガ、本ト公務ヲ帶ビテ居ルモノデアアルカラ、茲ニ之ヲ入レルト云フコトハ穩カナラヌカラ、入レルコトニ同意シナイト云フ趣意デアリマス

○花井卓藏君 今質問ノ時期デスカ

○委員長(磯部四郎君) サウデス——キョット御諮リ致シマスガ、此公證人法案ノ問題ニナリマシタノガ、第五條ノ附加ト、三十二條ノ但書ニ是ダケガ政府ノ不同意後トハ政府ガ同意セラレタノデアアデ、是ハ數回ノ特別委員會ニ於テ、殊ニ細密ナル調査モ經テ居リマスシ、段々時期モ切迫シテ居リマスカラ如何デゴザイマセウ、他ノ大体ニ於テ議論ガナイト云フコトデアレバ、五條ト三十二條ノ但書ノ點ダケニ付テ、委員會ノ議事ヲ見テ、アトハ丸吞ニシテ如何デス

○花井卓藏君 丸吞ニシテモ宜シヤウナ譯デアリマスガ、丸吞ニシナクテモ宜シヤウニモ見ユルノデ、ドチラデモ宜シヤイガ、何レニシテモ特別委員會ニ於テ十分ノ審査ガ遂ケラレテ、其結果ガ報告セラレタコトデアリマスカラ、各條ノ内容ニ互ツテ一々御審議ニナルト云フコトハ、特別委員ノ信任ヲ問フト云フヤウナコトニナリマスカラ、同僚ノ好ミデ省カレテ宜カラウト思ヒマス、私ハ之ヲ一括シテ議題ニ供セラレテ直チニ決定セラレンコトヲ望ムデアリマス

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○花井卓藏君 早ク私ノ意見ヲ述ベマスガ、政府ノ不同意ノ點ハ私モ不同意デアリマス、其他政府ノ同意ノ點ハ、同意シナクテモ宜ササウナモノデアルト云フ點モアリマスガ、ソコマテ讓テ居ルモノヲ、無理ニ原案ニ復活セシムルマデ、政府ニ應援シナケレバナラヌ義務モ責任モアリマセヌカラ、ソレハソレトシテ不同意ノ點ヲ除外、本員ニ於テハ異議ゴザイマセヌ、但第一回ノ會議ニ於テ意見ヲ述ベテ置キマシタ通り、私ノ一ノ定説ガアツテ、全體ハ公正證書法ヲ作ラナケレバナラヌ、ソレニ伴ウテ公證人ノ有ル權限職責——公證人法ノ如キモノヲ伴ハシメナケレバナラヌト云フ見解ヲ持テ居リマスガ、ソレハ唯今ノ場合申シタトコロガ、唯今法案ノ作レル譯デアリマセヌカラ、其宿論云々等ハ他日ニ讓テ、本案大體ニ於テ異論ハアリマセヌ

○矢島中君 キョット政府委員ノ辯明ヲ請フテ置キマスガ、特別委員會ニ於テ御不同意ノ點三十二條「其證書ノ印鑑ガ其公證人役場ニ存在スル印鑑ト云々」是ハ數通ノ證書ヲ作ルモノニ、數枚ノ印鑑證明ヲ要スルモノデアリマスガ、何カ別段ノ方法ヲ以テ同日ノ物ハ構ハヌト云フコトガアリマスガ、筆記ノナイ委員會デアリマスカラ、此際辯明

シテ置イテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 唯今ノ御尋ニ御答致シマスガ、此案ノ解釋ト致シマシテハ、同日ニ數通ノ公正證書ヲ作成スル場合ハ、一通ノ印鑑證明書ヲ以テ十分デアルト云フコトニナラウト思ヒマス、唯政府ノ考ニハ、第四十一條ニ「代理人ノ權限ヲ證スヘキ證書市區町村長警察官吏又ハ領事ノ證明書第三者ノ許可又ハ同意ヲ證スヘキ證書其ノ他附屬書類ハ、公證人ノ作成シタル證書ニ連續スヘシ」トアリマスカラ、一通ノ印鑑證明書ヲ數通ノ公正證書ニ共通ノ場合ニハ、連續スルコトガ出來ルヤナイカト云フ御疑問ガアルト思ヒマスガ、其事ハ施行細則ニ詳シク規定スル必要ガアル、例ハ番號ノ新ラシイ證書ニ連續致シテ置キマシテ、他ニ委任狀ダケヲ調ベテ、何號ノ書類ニ對照書類ガ添付シテアルト書ケバ、宜イト思フデアリマス

○河原林義雄君 第五條ニ不同意ノコトデスカ、不同意ハ不同意デアリマスガ、斯ウ云フ場合ガ起ツテ來ヤウト思フ、公證人ガ特別委員會ニ修正シタル如ク、即チ議會ノ議員トナツタ場合ハ、司法大臣ノ許可ヲ經ナケレバナラヌ、所ガ議員タル其者ニ對シテハ、承諾書等ヲ差出ス期間ガアル、其期間ヲ許可スレバ即チ當選ガ自ラ無効トナル、サウスルト其間ハ司法大臣ニ電報若クハ書面ヲ許可ノコトヲ申請スル、其申請ヲシタ場合ニ司法大臣ノ許可ガ遅緩シタル結果、折角ノ當選ガ無効トナル、斯ウ云フ場合ニ事迅速ヲ貴バネバナラヌ當事者ハ、電報ヲ以テ許可ヲ請フコトモアルニ違ヒナイ、其時ニ於テ當選ヲ無効トラシメザルニハ、機敏ナル處置ヲ取ランナラヌ、當事者ハ甚ダ不幸デアラウト思フガ、其時ハ電報ノ往復ヲ以テ、之ヲ許可スルコト云フ意思ガアルカ、若シアリトスレバ甚ダ満足ヲ致シマス、兎ニ角此疑ヲ速記録ニ載セテ戴キタイノデアリマス

○政府委員(齋藤十一郎君) 勿論左様ナ場合ニハ電報デ、許可ニナルベキモノト心得テ居リマス

○牧野逸馬君 私ハ二十九條三十條ノ間ニ疑問ガ起ツタニ付テ、御尋ヲシテ置キタイト思ヒマス、二十九條ニ依リマス「囑託人日本語ヲ解セサル場合又ハ囑託者若クハ囑者其他言語ヲ發スルコト能ハサルモノニシテ文字ヲ解セサル場合ニ於テ公證人證書ヲ作成スルニハ通事ヲ立會ハシムルコトヲ要ス」其次ノ三十條ニハ「代理人ニ依リ囑託セラレタル場合ニ於テハ前二條ノ規定ハ其代理人ニ適用ス」トアツテ「囑者若クハ囑者其他文字ヲ解セサル場合ニハ立會人ヲ要ス」トアル、文字ヲ知ラザルト云フコトハ日本語ヲ解セザル囑者囑者ニモ適用ガ出來ルヤウニナル各別ニ見レハ、二十條ハ三十條ヲ獨立シテ見レバ宜イガ、二十九條ノ文字ヲ知ラザルモノハ、立會人ヲ立會ハシメナケレバナラヌト云疑ガアルカト云フノデス

○政府委員(齋藤十一郎君) 御答致シマス、二十九條ノ日本語ヲ解セサル場合ニ、話ヲスルコトノ出來ナイ場合ト文字ヲ解セサル場合ト兩方含ミマス、二十九條ノ文字ヲ解セザルト云フノハ、文字ヲ解セナイダケデ、話ハ出來テモ文字ヲ解セナイ場合デアリマス

○牧野逸馬君 尙引續イテ御尋致シマス、公證人——現在ノ公證人ガ罷メテ再ヒ公證人トナル場合ニ、資格上何等差支ナイト云フ御考ノヤウニ政府委員ガ是迄御答ニナツテ居リマスガ、サウ心得テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(齋藤十一郎君) 左様デゴザイマス

○委員長(磯部四郎君) 外ニモウ御異論ハアリマセヌカ
○谷澤龍藏君 私ハ差支ナケレバ修正ヲシタイ、公證人ト云フノ公證士ト改メタイ、
是ハ別ニ大シタ變リハナイガ、今日ノ時勢辯護士公證士ト云フノ宜カラウト思フノデ
アリマス

○委員長(磯部四郎君) 谷澤君ノ説ニ賛成ガアリマスカ
(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 議題ニ附シマス、谷澤君ノ説ニ賛成ノ方ハ手ヲ舉ゲテ下サ
イ

舉手者 少數

○委員長(磯部四郎君) 少數デゴザイマス

○牧野逸馬君 尙一應伺ヒマス即チ八十一條デ公證人ガ懲罰處分ヲ受ル時分ニ、
辯護士ヲシテ辯解セシムルコトハ出來ナイガ、懲罰ヲ受ケル場合ニ本人自身ノミテ辯護
士ヲ出スコトガ出來ナイト云フノハドウモ……

○政府委員(齋藤十一郎君) 御尋ニ付キマシテハ、出來ルトモ出來ナイトモ御即答
ハ出來カネマス、勅令ヲ極メマストキ若シ差支ガナケレバ規定スルコトニ致シマス

○牧野逸馬君 宜シウゴザイマスガ、僅ニ五十錢カ一圓ノ罰金ヲ取ラレルタメニ、控訴
上告ヲ致スコトモアリマスレバ、辯護ノ餘地ヲ與ヘタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○矢島浦太郎君 三十一條ノ但書、五條ノ但書ニ付テ、花井君ノ説ガ出テ居リマス
ガ、賛成デアリマスカ

○委員長(磯部四郎君) アリマセヌ

○矢島浦太郎君 私ハ賛成シマス

○委員長(磯部四郎君) 五條ノ末項ト三十二條ニ但書ヲ加ヘルトノ説ニ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 彼ハ倒レマシタ

○花井卓藏君 私ハモウ議論ハ致シマセヌガ、一言御許シテ願ヒタイデアリマス、公證
人法案ノ委員會會議録、第二回第三回ノ政府委員、并ニ本員トノ問答中ニ、甚シ
キ誤字ガ多ウゴザイマシテ、一讀致シテ何ヲ問フテ趣意ナノカ何ヲ答ヘタカ殆ド分リマセ
ヌ、他年一日之ヲ讀マレタ人ニ笑ハレルニ違ヒナイ、唯今ツレヲ一々訂正ハ致シマセヌ
ガ、其事ヲ速記録ニ掲ゲテ置キマシテ、ハ、アサウカト思ハセルヤウニ、此事ヲ一言シテ置
キマス、併ナガラ速記者ヲ信認セヌト云フノハハナイ、畢竟本員ガ不辯ニシテ十分徹底
シナカッタカラト存シマス

○委員長(磯部四郎君) 外ニ御議論ガナケレバ今日ハ是デ散會シマス
午後二時十七分散會

明治四十一年三月十五日印刷

明治四十一年三月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局